

全国福祉用具相談・研修機関協議会
2024(令和6)年度全国会議 開催要項

「福祉用具でひらく、新しい時代のケア」

高齢者人口が7%を超え日本が高齢化社会となった1970年以来、ゴールドプランや介護保険制度創設に代表される政策で介護サービスの量の確保と質の向上に取り組んできた私たちの社会は今、「生産年齢人口の急激な減少」という新たな課題への取り組みを迫られています。単身世帯、認知症、感染症など福祉介護サービスの重要性と必要性は増え続ける一方、それを支える働き手は減り続け、他産業への人材流出、看取りや腰痛などの精神的・身体的負担への対応が求められており、さらに対策を支える財源にも大きな制約を抱えています。

このような状況の中で、福祉用具に大きな期待が寄せられています。ICT や介護ロボットなど新たなテクノロジーも含め福祉用具の利活用で私たちは社会をどのように変えていくのか、そのビジョンを語り合い、発信していくことは私たち協議会の大きな役割であり期待でもあります。「福祉用具でひらく、新しい時代のケア」をテーマとする本年の全国会議は、福祉用具を共通項に集う私たちの目指す、そう遠くない未来の姿を共有する機会となることを目的に開催します。

1. 主 催： 全国福祉用具相談・研修機関協議会
2. 期 日： 令和6年10月18日(金)13:00～19日(土)12:00
3. 会 場： 尾張一宮駅前ビル「i-ビル」(愛知県一宮市栄3-1-2)
2階大会議室(全国会議会場)
2階イベントスペース「シビックテラス」・多目的ルーム2(機器展示会場)※別紙1
4. 参加対象者： 全国福祉用具相談・研修機関協議会会員、介護実習・普及センター所長等の代表者並びに職員、都道府県及び政令指定都市の関係職員、リハビリテーションセンターの関係職員、福祉用具展示場の関係職員、福祉用具相談機関の関係職員、福祉用具研修機関の関係職員、その他関係者(病院・施設・訪問等での福祉用具相談・研修担当者等)等
5. 参加費： 会員 3,000円／非会員 5,000円／学生 無料(随行の先生も含む)
6. 情報交換・懇親会費： 1人6,000円(税込み)
7. プログラム
 <<第1日目>>10月18日(金)
 12:30～ 受付(会場前にて受付) <10時より機器展示見学可能>
 13:00～13:20 開会挨拶
 (20分) 全国福祉用具相談・研修機関協議会 代表理事 森島 勝美
 13:20～14:40 ラウンドテーブル・セッション
 (80分) 「わたしたちがそれぞれの専門性を活かして考える新しい時代のケア」
 福祉用具が人口減少社会を乗り越える大きな力となりうることは間違いありません。福祉用具は生活全般と広く相互作用し、また住まいなどの物理的な環境や、供給や教育システムなどの社会的な環境にも影響を受けながら普及していくことを考えると、私たちには、それぞれの専門性を追求し支援力を高めると同時に、社会全体を俯瞰する広い視野を持つことが求められます。
 このセッションでは、あらためて人口減少がもたらす課題を整理し、会員各団体の方々から「新しい時代」に向けての活動、見据える未来像について考えます。
 司会・進行 全国福祉用具相談・研修機関協議会 理事 伊藤 勝規

話題提起 全国福祉用具相談・研修機関協議会 理事 成沢 良幸
ラウンドテーブルメンバー 5名(予定)

14:40~15:00 休憩 <機器展示見学>
(20分)

15:00~16:10 オール・ラウンドテーブル・クロストーク
(70分) 「新しい時代のケアの実現のために協議会が果たすべき役割」
司会・進行 全国福祉用具相談・研修機関協議会 理事 奥山 匡史
総 括 全国福祉用具相談・研修機関協議会 代表理事 森島 勝美
ラウンドテーブルメンバー

16:10~16:40 休憩 <機器展示見学>
(30分)

16:40~17:40 基調講演 1
(60分) 「当協議会発足の理念と、これからの社会福祉におけるアシスティブ・プロダクツ
の必要性とその普及・定着、利活用のために、関連諸団体が連携、協働し、そのフ
ラッグシップとなっていくことの重要性」
公益財団法人テクノエイド協会 理事長 大橋 謙策 氏

17:40~ 1日目終了

18:00~19:30 情報交換・懇親会

≪第2日目≫10月19日(土)

9:30~10:10 基調講演 2
(40分) 「日本における新しい時代の介護のグランドデザイン」
厚生労働省老健局高齢者支援課 介護業務効率化・生産性向上推進室
室長補佐 秋山 仁 氏

10:10~10:20 休憩
(10分)

10:20~11:20 特別講演
(60分) 「日本における新しい時代の介護の強みと課題・
海外が求める日本のスタイル・デザイン・テクノロジー・実践知」
高齢化先進国である日本の高齢者福祉や介護技術は、海外にとって魅力を持
つコンテンツである。それらは今後海外展開の可能性を持っています。
日本のケアテックや福祉住環境などのハード面と、ヒューマンケアなどのソフト
面について、文化や精神性、スタイルやデザインをふまえて、その特性や独自性
など強みをどう把握し、情報発信し、具体的な展開につなげていくか、グローバ
ルな視点と経験から学びます。
国際ケアシステム株式会社 代表取締役
社会福祉法人一静会 理事/日本ケアテック協会 理事
武蔵野大学ウェルビーイング学部 客員教授(2025年度より)
2017年アジア太平洋高齢者介護イノベーションフォーラム施設最優秀賞
スタッフ・ストランデル 氏
司会進行 全国福祉用具相談・研修機関協議会 理事 西野雅信

11:20~11:30 閉会挨拶
(10分) 全国福祉用具相談・研修機関協議会 副代表理事 岡田 正

8. 申込み方法: 全国会議の参加申込みについては、下記「2024年度第2回総会並びに全国会議『出
欠回答書』(Google フォーム)」の URL(QR コード)より、2024年10月4日(金)
までにご回答をお願いします。また、全国会議、情報交換会・懇親会の出欠等につきまし

でも、『出欠回答書』(Google フォーム)」でお知らせください。

出欠回答 URL <https://forms.gle/p8H1MacVTLmwFcUJ9>



-
9. その他: 全国福祉用具相談・研修機関協議会の2024年度第2回総会は、全国会議開催前の11時15分から12時15分に同センター2階大会議室(全国会議会場)で開催いたします。(昼食あり)
10. お問い合わせ先: 全国福祉用具相談・研修機関等協議会 (理事・事務局長: 中村健治)
Eメール: atct141030@gmail.com
※ お問い合わせにつきましては、誠に恐縮ですが上記メールにてお問い合わせください。